

学園だより

発行
社会福祉法人可茂会
障がい者支援施設
可茂学園
〒509-0213 可茂市瀬田1648-9
TEL 0574-64-3366
平成27年8月8日 第29号



新任のごあいさつ

施設長 日比野 邦彦

法人の議決を経て平成二十七年七月一日より可茂学園の施設長を拝命いたしました。その責任の重さを感じているところであります。



芸術クラブ 作品

池田博子前施設長は平成十四年六月より十三年間の長きにわたり、法人が経営する複数の事業所の管理者として施設経営をリードされました。私自身も副施設長として一緒に仕事をさせていただく中で、利用者の皆さんのこと、働くスタッフのこと、地域ニーズのことを常に考え、信頼を得ることの大切さを学ばせていただきました。

池田前施設長が勤務された十三年間は、障がい福祉にとって激動の時代でした。措置費制度から支援費制度、そして自立支援法から総合支援法へと短期間に三度も制度が変わり、また法人においては評議員会制度の導入、施設経営においては、社会福祉法人会計基準が二度も変わるといって、目まぐるしい変化の連続でした。また、その間障がい福祉サービスも市場原理が導入され規制緩和がはかられる中で、事業の継続性や情報の公開、法令遵守といった地域の信頼を得るためのより一層の努力が求められました。そんな中で、一番の思いは、障害者自立支援法での利用料の一割負担、応益負担の反対運動です。さまざまな障がい者団体が反対を訴えるなか、私たちの所属する岐阜県知的障害者支援協会を窓口として、保護者の皆さんと負担反対の署名活動や日比谷野外音楽堂の反対集会に参加して私たちの意思を訴えました。そうした運動の高まりが、障害者自立支援法から現在の障害者総合支援法へと結びつきました。

さて、国では数年前より社会福祉法人の有り方についての議論と検討がされています。また、来年の四月には障害者差別解消法が施行されます。可茂学園においてはすでに施行されている虐待防止法について、研修等を通してすべてのスタッフがその理解と遵守に努めているところでありますが、さらに推し進めて実効性のある仕組みづくりと運用の必要性を感じています。差別解消法についても同様に十分な理解の上で、施設における合理的配慮をいかにフィードバックし必要な体制整備を整えていくのが課題です。

歩みを止めない激動の時代はまだ続きますが、どちらにしても障がい福祉サービスを利用される皆さんを中心に、着実なステップで不安のない歩みを進めていく所存です。皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

プロレスラー来園



雨の中、迫力満点の試合観戦

五臓六腑の前田様よりプロレス観戦に招待して頂きました。

また、大仁田厚元国会議員、大谷晋二郎選手らプロレスラーが来園されました。ZERO1プロレスラーによる豪快なリフトアップでパフォーマンス、みんなでグッパ体操、大仁田さんから強く生きると熱いメッセージを頂きとても盛り上がりました。



皆さんと一緒に

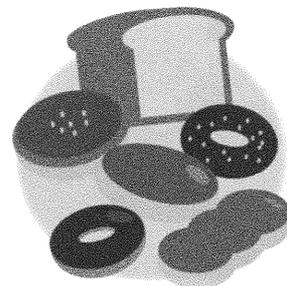


体操▶



麦の丘だより

麦の丘は新たな取り組みとして、利用者さんが望むグループホームでの自立に向けた生活スキル向上を目的に、買い物学習や調理実習、洗濯、掃除学習を行う特別な日を作り今年度から毎月取り組んでいます。今までも買い物、食材調理等自立に向けた取り組みを作業のプログラムに取り入れながら行っていますが、限られた時間の中で決まった事だけを繰り返すのは本人達の必要なスキルの向上に繋がりません。又、利用者さんの自己実現を考えた時に今のままでは本人達の生活の楽しみが半減するのではないかと職員の中から意見があり、スタートしました。その中で、同じ取り組みをするにしても楽しみがなくては実際に能力向上に繋がらないと考え、利用者の方が主体となって計画し職員がサポートに入り行っています。実際に本人達が計画し取り組むことで、利用者の方それぞれが生き生きとして積極的に取り組み、自分が苦手な事でもチャレンジしようとする姿が見られます。掃除のやり方など毎日の積み重ねが大切な事もありますが、余裕ある時間で一人ひとりに決め細やかな対応が出来、少しずつではありますが利用者の方一人ひとりに着実に能力の向上を感じています。利用者さんの充実した人生のための活動としてこれからも色々なことを取り入れ楽しみながら成長できたらと思い活動を継続していきます。





☆ハンドベル☆

今年もハンドベルの練習を頑張り、当日を迎えました。お祭りでの演奏はどうでしたか？



☆バラんまる☆

可児市のマスコットキャラクターのバラんまるも駆けつけてくれました。利用者さんと小さい子ども達に大人気でした。



☆チアダンス☆

暑い中、元気良く踊って頂き、ありがとうございました。とても素晴らしいダンスで盛り上がりました。



☆楽しくダンス☆

職員のダンス後に今年は利用者さんやお祭りに参加して下さった方と一緒に妖怪第一体操を踊って盛り上がりました。

☆(まとめ)☆

5月2日春祭りが開催されました。昨年までは夏祭りを行っていましたが、今年度より春へと変更させていただきました。

おかげで好天に恵まれ5月だというのに汗ばむ陽気になりました。大きな混乱もなく盛大に行われ、これも皆様のご理解ご協力のおかげです。有難うございました。これからも職員一丸となり楽しい春祭りにしていきたいと思ひます。



医務からの健康だより

健康一番 

可茂学園では利用者さんの健康管理、疾病予防の為、毎年6月には生活習慣病検診、7月には歯科検診、ぎょう虫検査を行い、その他にも内科検診、大腸がん検診を行っております。また、健康に過ごせるよう日頃から利用者さんの体調にも気をつけております。

岐阜県共同募金会様のご助成で、 相談支援センター専用車両を配備しました！

当法人では近隣行政も含めた地域の障がい児者ニーズに応えるべく、相談支援事業を平成25年10月から実施しておりますが、専用車両の配備がなく本体施設の車両との共同使用をするなどの対応をしておりました。しかし、利用者さんの通院や送迎など重複することも多く共同使用が困難な状況となっていました。この度、岐阜県共同募金会様よりご助成を頂き、平成26年度配分事業として可茂学園相談支援センター専用車両を配備することができました。専用車両を配備することができたおかげで、相談支援業務や関係機関との連絡調整など必要な時に迅速な対応することができるようになりました。

「赤い羽根共同募金」のご助成に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



赤い羽根号

ホームページをリニューアルしました！

平成26年度より社会福祉法人の決算情報の公開が義務付けられたことに併せて、当法人のホームページを刷新しました。

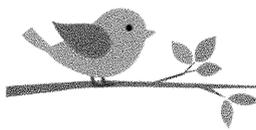
各事業所や施設での出来事・お知らせなどを掲載するページを設け、一日外出、春祭り、クリスマス会などの年間行事を記事にして、利用者さんの生き生きとした姿を紹介していく予定です。職員紹介ページでは、日々の利用者支援を通じて感じたことなどを中心に施設の特色や魅力を伝える内容になっています。



より良い施設になるために活動内容、決算などの情報公開を積極的に行い社会福祉の担い手として、今後もその役割を果たしてまいります。

可茂学園

検索



愛のともしび基金様のご助成で 三ツ池ホームの送迎車両を購入しました

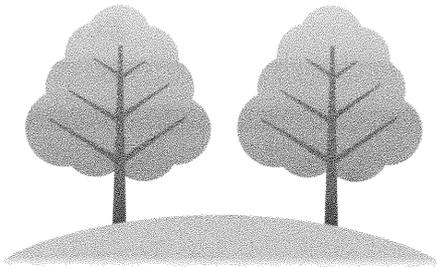


平成24年8月に新築整備した「三ツ池ホーム」は、定員8名の女性専用のグループホームです。入居者は、ホームよりそれぞれの事業所へホームスタッフの送迎により通所しております。「三ツ池ホーム」には当初より専用車両の配備がなく、バックアップ施設である「可茂学園」のリフト付ワゴン車やハイエース（10人乗り）を送迎車として共同使用しておりました。

しかしながら、可茂学園入所利用者の高齢化に伴い、車いすでの生活を余儀なくされる方が増えたこと、平成25年10月より相談支援事業を開設したことにより、その共同使用が更に困難となっております。

今回岐阜県愛のともしび基金様より、平成26年度事業費補助金として「三ツ池ホーム送迎車両」へのご助成を頂きました。毎日の送迎で使用頻度も多いため、快適で乗りやすい送迎車に利用者も職員も大変喜んでおります。

岐阜県愛のともしび基金のご助成に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



*** **

ごあいさつ

池田博子

本年6月30日をもちまして退職させていただきました。平成14年6月、園長就任以来13年の永きに亘り多くの皆様方のお力添えを賜りましたこと、心よりお礼申し上げます。

顧みますと可茂学園開設に向け関わった時点から数えますと、30年近い歳月が流れており、今更ながら過ぎた日々の速さに自分自身驚いている次第です。様々な出来事が懐かしく思い出されますが、とりわけ平成3年4月の開所式の感激は生涯忘れ得ぬ思い出として、今でもその日のことは鮮明に記憶しております。可茂学園は親御さんの熱い願いが込められた、可茂地区において初めての障がい者施設であります。どうか今後も大切に可茂学園を守り育てて下さいますよう、よろしく願いいたします。

おわりに御利用者の皆様、保護者の皆様、又関係の皆様のご多幸をお祈りいたしまして、大変簡単ではございますが、退職のご挨拶とさせていただきます。

*** **

平成26年度 収支決算書

(単位：千円)

貸借対照表			
資産の部		負債の部	
	決算額		決算額
流動資産	111,198	流動負債	21,207
現金預金	47,912	事業未払金	8,081
事業未収金	63,283	預り金	0
貯蔵品	3	賞与引当金	13,126
固定資産	970,215	固定負債	31,735
基本財産	379,982	設備資金借入金	0
建物(基本)	944,152	退職給付引当金	31,735
減価償却累計額△	-565,170		
定期預金	1,000		
その他の固定資産	590,233	負債の部合計	52,942
構築物	47,122	純資産の部	
車輜運搬具	24,558	基本金	126,761
器具及び備品	42,718		
減価償却累計額△	-84,979	国庫補助金等特別積立金	265,364
退職給付引当資産	28,289	その他の積立金	532,409
人件費積立資産	130,800		
修繕積立資産	105,800	次期繰越活動収支差額	103,937
備品等購入積立資産	20,000	(うち当期活動増減差額)	57,635
移行時特別積立資産	13,509		
建設積立資産	262,300	純資産の部合計	1,028,471
その他の固定資産	116	負債及び純資産の部合計	1,081,413
資産の部合計	1,081,413		

資金収支計算書				事業活動計算書				
事業活動による収支	収入	障害福祉サービス等事業収入	390,302	サービス活動増減の部	収益	障害福祉サービス等事業収益	390,302	
		生活保護事業収入	12,482			生活保護事業収益	12,482	
		経常経費寄附金収入	523			経常経費寄附金収益	523	
		受取利息配当金収入	72			サービス活動収益計	403,307	
		その他の収入	3,490			人件費	256,364	
		事業活動収入計	406,869			事業費	46,911	
事業活動による支出	支出	人件費支出	241,609	増減の部	費用	事業費	29,318	
		事業費支出	46,911			減価償却費	38,732	
		事務費支出	29,182			国庫補助金等特別積立金取崩額	-22,871	
		その他の支出	2,582			サービス活動費用計	348,454	
		事業活動支出計	320,284			サービス活動増減差額	54,853	
		事業活動資金収支差額	86,585			受取利息配当金収益	72	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	750	増減の部	収益	その他のサービス活動外収益	3,490	
		施設整備等収入計	750			サービス活動外収益計	3,562	
	支出	固定資産取得支出	10,279			費用	その他のサービス活動外費用	2,582
		施設整備等支出計	10,279				サービス活動外費用計	2,582
施設整備等資金収支差額		-9,529	サービス活動外増減差額		980	経常増減差額		55,833
その他の活動支	収入	積立資産取崩収入	3,799	特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	750	
		その他の活動収入計	3,799			固定資産受贈額	300	
	支出	積立資産支出	70,179			その他の特別収益	1502	
		その他の活動支出計	70,179			特別収益計	2,552	
その他の活動資金収支差額		-66,380	特別増減の部		費用	固定資産売却損・処分損	0	
予備費支出					国庫補助金等特別積立金取崩額(除却分)	0		
当期資金収支差額合計		10,675			国庫補助金等特別積立金積立額	750		
前期末支払資金残高		92,441			その他の特別損失	0		
当期末支払資金残高		103,116			特別費用計	750		
					特別増減差額	1,802		
					当期活動増減差額	57,636		
繰越額	活動増減部	前期繰越活動収支差額	111,600	繰越額活動増減部	前期繰越活動収支差額	111,600		
		当期末繰越活動収支差額	169,236		当期末繰越活動収支差額	169,236		
		基本金取崩額			基本金取崩額			
		その他の積立金取崩額	2,000		その他の積立金取崩額	2,000		
		その他の積立金積立額	67,300		その他の積立金積立額	67,300		
					次期繰越活動増減差額	103,936		

【お知らせ】

社会福祉法人「可茂会」可茂学園の事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支決算書について希望される方は、閲覧することができます。お気軽に可茂学園事務室までお問い合わせ下さい。

なお、簡単な会計報告を表示しましたのでご覧ください。
(事務局)

可茂会役員・評議員・顧問名簿

【敬称：略】

- 理事（評議員を兼務） 任期：平成26年4月16日～平成28年4月15日
 - ・可児市 藤掛 馨（医療法人馨仁会理事長）
 - ・池田 博子（前可茂学園施設長）
 - ・奥村 啓明（可児市社会福祉協議会会長）
 - ・美濃加茂市 古溪 義正（元美濃加茂市社会福祉協議会会長）
 - ・古川 修（可児市教育研究所 教育相談員）
 - ・御嵩町 竹内 正康（元御嵩町副町長）
 - ・八百津町 川合 修吾（元可茂学園施設長）
 - ・坂祝町 吉田 暘子（社会福祉法人正和会理事長）
 - ・金武 政博（坂祝町社会福祉協議会会長）
- 監事 任期：平成26年4月16日～平成28年4月15日
 - ・御嵩町 鈴木 勝美（元御嵩町助役）
 - ・八百津町 吉田 智視（元しおなみ施設長）
- 評議員 任期：平成27年4月1日～平成29年3月31日
 - ・可児市 品川 湜彦（元帷子自治連合会会長）
 - ・安藤 明（しらさぎ回地地区民生児童委員）

- ・美濃加茂市
 - 各務 要三（瀬田地区民生児童委員）
 - 若尾 秀子（我田地区民生児童委員）
 - 横田 賢二（身障協会可児支部長）
 - 熊崎 勝子（古井地区民生児童委員会長）
 - 林 恭子（加茂地区肢体不自由児者・父母の会副会長）
 - 長谷川伸二（可茂学園サービスマン管理責任者）
 - 長瀬 邦夫（可茂学園保護者会会長）
 - 前島 宗直（可茂会後援会会長）
- 法人顧問
 - ・可児市副市長 高木 伸二
 - ・美濃加茂市副市長 海老 和允
 - ・御嵩町副町長 瀬織 久美
- 第三者委員
 - ・千賀 澄子 元可児市民生児童委員副会長
 - ・川合 昭宏 元可児市社会福祉協議会会長
 - ・伊藤 幸子 雑草の会（知的障がい児者を持つ親の会）会長
 - ・鈴木 勝美 社会福祉法人「可茂会」監事
 - ・吉田 智視 社会福祉法人「可茂会」監事

ご寄附ありがとうございました

平成26年度分 順不同

【寄付金】

- | | |
|-------------------|-----------|
| 小原 悦夫 様 | 藤掛 馨 様 |
| 可茂学園保護者会 様 | (株)三宅設計 様 |
| (有)中部プロパン瓦斯商会 様 | 可茂会後援会 様 |
| 水野 千春 様 | KYB労働組合 様 |
| 美濃加茂市社会福祉協力会 様 | 木村 淳子 様 |
| NIKK 歳末たすけあい義援金 様 | |

【寄付物品等】

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 可茂学園保護者会 様 | テント |
| 長谷川 紀子 様 | お茶、せんべい、もち米、ビール、菓子、みかん |
| 里山若葉クラブ 様 | 玉ねぎ |
| 渡辺 須磨子 様 | ジュース、珈琲 |
| 梅田 實美 様 | ジュース、みかん |
| 高村 峰子 様 | メロン、スイカ、みかん |
| 村山 将博 様 | 菓子 |
| 小境電気工事(株) 様 | ビール |
| 日本ゼネラルフード(株) 様 | ジュース、クッキー |
| 曾木 建二 様 | ジュース |
| (有)中部プロパン瓦斯商会 様 | ジュース |
| 桑畑 直喜 様 | 米 |
| 佐藤 隆 様 | 衣類、タオル |
| 秋山 光起 様 | さつまいも、大根、かぶ、ねぎ |
| (株)ライン 様 | ジュース |
| 宮川 春子 様 | もち米 |
| 長瀬 邦夫 様 | りんご |
| 白川町社会福祉協議会 様 | 白川茶 |
| 片桐電気保安管理事務所 様 | 珈琲 |
| 佐伯総合建設(株) 様 | みりんセット |
| セイヨウトレーディング 様 | 手洗い石鹸セット |
| 小山寺花園会女性部 様 | トイレットペーパー、ティッシュペーパー、みかん |
| 前島 宗直 様 | みかん |
| 堀江米穀店 様 | 伸餅 |
| 伊藤 幸子 様 | みかん |
| 吉田整備(株) 様 | みかん |
| KYB労働組合 様 | タオル |
| 伊勢川 裕子 様 | えんぴつ |
| 山田 好子 様 | 米 |

編集後記

東北の震災後、御嶽山や口永部島での噴火、広島での土砂災害、各地での突風、大雪など自然災害で多くの死傷者が出ました。幸いこの地区では大きな災害に見舞われることなく過ぎてはいますが、いつ災害が起きるか分かりません。そこで防災対策として学園では月に一度の避難訓練をはじめ、職員の見学救命講習を行い、医務室にはAED（自動体外式除細動器）の設置など、日頃から備えております。

さて、本書で紹介したイベント、春祭りでは皆さんの素晴らしい笑顔と共に過ごせていることに喜びと幸せを感じました。今後も皆さんの学園生活が快適で豊かに、そして楽しく過ごせるよう支援していきます。

これからの季節、突然の雷雨や台風が気になりますが、八月は晴れの日が多くなりますように。

川合 哲也

